

# 笑ってごらん

第 513 号 H. 27. 5. 20 発行

～今日のことば～

成功する人は前進し続ける。

失敗もするが、途中で投げ出すこともない。

(ヒルトンホテル創業者：コンラッド・ヒルトン)

◇◆昨日、鹿児島市内のT中学校の高校説明会に出かけた。私にとっては今年度初めての説明会だったので、半ば緊張して臨んだ。生徒達もデカイヲヂサンが登場してビックリしたのか、大変行儀良く話を聴いてくれた。その帰り道、金峰町で2車線道路が片側封鎖され、警察官が赤い旗を振って車を止めている。「むむ、検問か？」いえいえ、そうではありません。本校専門課程生による「交通安全白衣の天使キャンペーン」でござった。生徒達はすぐさま私だと気づき、ざわつき始めた。担当の生徒達が私の車に駆け寄り、「安全運転お願いします！」と、交通安全チラシ・お茶・ガムを手渡してくれた。日頃白衣姿など見慣れているのであるが、道端では何だか不思議感覚に包まれ、「ありがとう！頑張って！」とは言いつつも、何だか照れくさかった…。白衣のべっぴんさんに「安全運転お願いします！」と声をかけられるのは効果絶大で、私の直前の車はそれまで危なっかしい運転をしていたのであるが、その後は大変慎重な運転に変わったのだ。キャンペーンに参加してくれた皆の思いが運転者に伝わり、交通違反・事故が少なくなってくれたら幸いである。お疲れ様！



◇◆16日(土)、PTA総会であった。今回、27年度予算の中に「60周年記念事業積立金」が設けられていた。来年度、本校は創立60周年である。その記念事業として、記念式典・記念講演会などを予定している。審議の結果、予算は原案通り採決されたので、ありがたく記念事業費として活用させていただこうと思う。記念事業としては、このほかに28年度入学生(高校及び専門課程)からの制服一新も含まれる。現在、デザインの最終微調整を行っているところである。夏の体験入学までには決定し、発表できるであろう。もう一点、保護者の皆さんに耐震化工事についてご案内した。現在5月末までの工期で本館を工事している。7月からはA館を行う予定にしているので、A館にクラスのある普通科の皆さんには本館へ引っ越しをしてもらうことになる。B館は補修箇所が少なく夏休み中に終了する。安全な教育環境を構築するための必要不可欠な工事なので、理解と協力をお願いする。

◇◆南さつま市の若手経営者の研修会として『次世代経営塾いろは会』なる組織があり参加している。年に5～6回、県内外から講師を招いて経営学関係の講話を聴いて勉強している大真面目な会。集まる面々もそれぞれ企業の幹部でもあり、それなりに「経験も豊富」というので、相互に講師となり自社の経営方針や自身が学んだことを話す機会も設けられている。これまでの2年間あまりは、自分の職場が「学校」という特殊な環境であり、他の企業の方々とは様子が異なる職場であることから、私が講師として任命されることは無かった。席に座って講師の話に耳を傾けていれば良かった。ここまで書けば、聡明な読者諸氏はもうおわかりであろう。そう、ついに私にも「その時」が来てしまったのだ。「う～む、で、何を話す？」本番は28日夜。もう少し時間がある。さてさて、企業研修に役立つような話ができるよう、頑張ってみよう！

～．．．～

## 感謝道

◇◆5月15日は亡き母(壽子)の命日だった。昭和63年に47歳という若さで他界。学園全体の事務総括を生業とし、前理事長と共に学園の礎を築いた。個人的にも苦勞をかけ通しであった。「これから…」という時に亡くなった。既に27年。自分自身、数年前に母親の人生を越えた。「親孝行 したい時には 親は無し」…私の中で後悔の念が今も渦巻いている。 ◆そんな命日に、亡き母のことを慕ってくれていた従姉妹が女の子を授かった。「何かのご縁」と従姉妹自身はとても喜んでくれている。元気な子に成長して欲しい、と願うばかりである。